



▲大正琴を演奏された琴鈴会のみなさん

4月29日（土）、和水町特別養護老人ホームきくすい荘で、第34回きくすい荘家族大会が開催されました。町長や議會議員、民生委員などたくさんの方々が参加されていました。今年は、本年度の家族会役員の紹介や、年3回の美化作業、7月に開催予定の夏祭りなど、いを見せました。

家族大会終了後は、入場式を行いました。所者のみなさまと家族の方々が一緒に昼食を取りました。その後、アトラクションとして、大正琴の演奏や、ファンキーピー島マジックショーが行われ、楽しい時間を過ごされました。

④家族みんなで きくすい荘家族大会



▲新鮮なイチゴをいただきます！

里づくり運動で発足した「いにしえの里 春日野」では、花いっぱい運動や都市と農村との交流事業など様々な活動が行われています。今年も5月7日にイチゴ狩り体験交流会が開催されました。県内はもとより九州各地から総勢21家族48名の参加がありました。

参加者は、地元のイチゴ生産者の福原民人さ

③ちぎりたてはどんな味? イチゴ狩り体験交流会



▲太陽の光をいっぱい浴びて、気分は爽快！

5月3日（水）に三加和地区に点在する体にまつわる八つの神様を歩いてめぐる「なごみウォーク」が開催されました。県内外から約50名の参加があり、「ふるさとガイド」の案内で町の歴史や神様の由来などの説明を聞きながら、新緑まぶしい里山の風景を満喫されました。当日は天気もよく汗ばむ陽気の中、三加和温泉ふるさと交流センターをスタートし、途中、花の香酒造でお茶休憩をして、全員無事に約10kmの道のりをゆっくりと廻りました。

▲歯の神様にお参り。「健康な歯で過ごせますように…」

①まちの名所をウォーキング なごみウォーク

②地域の方とペタンク大会 『学校へ15デー』三加和中学校編



▲たくさんの大きな矢旗飾り

今年も、子どもの日には、みんなで、矢旗飾りが菊水口マン館と道の駅周辺に登場しました。大きな矢旗が並んで風になびく様子は、迫力満点の光景です。色やデザインもさまざまです。5月の節句ふさわしく、力強い矢旗たちは、まちに活力を与えてくれたことでしょう。

また、ロマン館の横を流れる江田川でも、たくさんのがいのりが元気に泳いでいました。

⑥青空の下で勇ましく 矢旗飾り



▲初対面でも会が終わる頃には仲良しになっていました。

⑤子育て中のお母さんへ 子育てサークル



▲絶対決めるぞ！

毎月15日に行われている「学校へ15デー」では、地域の方々との交流を目的に、様々な催しものが行われています。今回の三加和中学校の「学校へ15デー」は、坂本裕文校長の名前から「ひろりんカップ」と名付けられたペ

タンク大会。生徒は、地域のおじいちゃんやおばあちゃん達に玉の投げ方やビュット（的）への寄せ方などをおそわりながら、ペタンクを通じて異世代間の交流を深め、楽しい一日を過ごしていました。

※学校へ15デー